

フロンティア Frontier-21

福井法人会青年部会会報 フロンティア21

- 第三十回 法人会全国青年の集い「北海道大会」
- 税務署長との懇談会
- 北陸三県合同役員研修会
- 真価塾Part28
「大相続時代を生き抜く相続対策」
- 県外視察研修旅行
「関西企業訪問と日本一の朝食体験」
- 福井県法人会連合会青年部会連絡協議会 研修会
- サマーフェスタ2016
- 青年部会親睦ゴルフコンペ



平成29年度の完成を目指す
福井城山里口御門の復元工事

福井法人会青年部会

vol.48

第三十回 法人会全国青年の集い「北海道大会」



平成二十八年九月九日（金）・

十日（土）の一泊二日の日程で第三十回法人会全国青年の集い「北海道大会」に参加いたしました。

初日、雨の中、少し肌寒く感じましたが、大会式典会場である旭川大雪アリーナでは、全国のメンバーの熱気で包み込まれ熱い議論が交わされました。式典の中では会員増強表彰と租税教育活動のプレゼンテーションの結果発表が行われ、金沢局連からは南越法人会（福井県）テーマ「租税教室」がエントリーされました。例年プレゼンテーションのレベルが高く、内容も素晴らしく各地の租税教育活動の取り組みが、大変参考となりました。最優秀賞には熊本局連の鹿屋肝

属法人会（鹿児島県）テーマ「一緒に楽しく学ぼう税（ぜい）！」が選ばれました。その後、スキージャンプの葛西紀明氏による「夢は努力でかなえる」の記念講演が行われ、努力することの大切



さや家族を大事にする気持ちなどを私達が志を達成するためのヒントを同世代である葛西氏にご講演いただきました。

大会式典後の懇親会が開催され、金沢局連である私達は今年も残念ながら、メイン会場ではなく別の建物で中継モニターも無く、会場で何が行われているかさっぱりわかりませんでした

特別懇談会

が、北陸のメンバー同志の交流・議論はより一層、熱く交わすことができました。

二日間にわたり、改めて税の必要性と意義について考えさせられる機会であり、今後においても、やはり我々は法人会の基本理念である「税のオピニオンリーダー」として、税知識の普及と企業の発展、地域の振興のために活動して行かなればならないと思いました。来年は十一月に高知にて開催です。ぜひ、多くのメンバーで参加しましよう！

（西田）



平成二十八年十一月十八日 官の石黒博様、法人課税部門（金）十時三十分より福井税務署 連絡調整官の大澤孝至様にご出長との懇談会が開催されました。席いただきました。

福井税務署からは、福井税務署長の橋本勝洋様、副署長の柳沢会員それぞれの自己紹介をしました。橋本署長、柳沢副署長か

らもご挨拶をいただき、租税教育への取り組みなどをお話をいただき、重要性などを実感しました。引き続き、清川会長から署長、副署長へ、青年部会が取り組んでおります小学校高学年を対象にした「税金教室」の効果などの報告がありました。福井税務署の方々も子供に対する「税金教室」にはたいへん関心をしめされ「今後も継続し魅力ある租税教育活動について青年部会に期待しております。」と激励のお言葉をいただきました。

続いて青年部会からの質問や要望などがあり、中小企業の相続問題や事業承継など、課税に関する疑問や悩み、要望が沢山ありました。特に中小企業が継続的に繁栄できる仕組みを作るにあたって、課税する側にも工夫をしました。特に中小企業が継続の余地があるのでないかという要望には、青年部会皆が関心を持っていました。とても有意義な懇談会となりました。（大澤敏）

北陸三県合同役員研修会



平成二十八年六月二十九日(水)に株式会社秋吉グループ本部様にて、北陸三県合同役員研修会が行われました。

今回の研修会は、福井、石川、富山、N e w 秋吉店にて、懇親会が開催され、各県内の各法人会青年部会の役員を対象に実施されました。三十名を超える役員が参加して、ビデオでの説明を受けたり、

工場、検査室、休憩所などの見学を行い、皆さん興味深々に取り組んでいました。

研修会後は、ホテルフジタ内にあるN e w 秋吉店にて、懇親会が開催され、楽しい福井での夜を満喫いたしました。

(春田)

平成二十八年十月四日(火)、福井市宝永のふく岡にて、講師として株式会社スタートアップ経営代表取締役の青木克博氏を招いて、真価塾Part 28「大相続時代を生き抜く相続対策」と題して講義が行われました。

今回の真価塾では、相続に関わる問題点やその対策について学びました。冒頭、自社は相続案件のみ扱っているところ、その売上が急激に伸びていること、出生数よりも死亡者数の方が多いこと、六十歳以上が一〇〇〇兆円の資産を保有していること、相続税の増税などから、現在は大相続時代に入りしていることが述べられました。そして、早い段階から資産をある程度評価して納税資金がどの程度必要になるか把握しておくことや、預金を生命保険に変化させるなど節税対策を行い、相続税の基礎控除の範囲内におさまるように工夫していくことが必要であることも述べられました。

中小企業の経営者にとって、事業承継を円滑に行うために相続対策は必須と思われます。青木氏の講義は、相続対策を行っていく上で必要な知識が得られるものであったと同時に、相続対策の難しさを再認識させられるもので、参加者にとって非常に有益な講義でした。

終了後は、引き続きふく岡にて懇親会となり、青木氏を交え楽しい時間を過ごしました。(網谷)

真価塾 Part 28

「大相続時代を生き抜く相続対策」

株式会社スタートアップ経営代表取締役 青木 克博氏

県外視察研修旅行

関西企業訪問と日本一の朝食体験

平成二十八年七月五日(火)～六日(水)の一泊二日の日程で、二年に一度の県外企業視察の研修旅行に行ってきました。今回は清川会長を先頭に総勢十四人で、第六回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞審査員特別賞を受賞された島田株式会社(大阪市西淀川区内装建材・家具等の製造販売)様と、「行つてよかつた!朝食のおいしいホテルランキング」で三年連続一位のホテルビエナ神戸様を訪問しました。

島田株式会社様では、島田社長より会社概要や経営についてのご説明をしていただきました。大正十年に創業され今年で創業九十五年。現社長は二十八才までサラリーマンをされた後に入社、三十六才で四代目として社長に就任されました。社長として会社を切り盛りする中で「経営の原理・原則とは?」「経営・会社に対する社長としての想い」



「絶対に会社をつぶさない決心」「どんな会社が永続企業になれるか?」「経営者の一番の仕事とは?」等を自問して、「Happy S.S.(ハリーズ)」という経営理念にたどり着いたそうです。「Happy S.S.」とは、Happy(幸

せ)、Rise(発展)、Service to Society(社会に役立つ)の三要素から作った造語だそうです。この「Happy S.S.」と社員を大事にする経営で、第六回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞審査員特別賞を受賞されました。島田社長の「社員を家族と思えば、子供と思えば、病気の時に面倒をみられる」という言葉が印象に残りました。

島田株式会社様の会社訪問が終わり、宿泊地である神戸へ移動。ホテルビエナ神戸で宿泊し、翌朝、日本一おいしい朝食をお腹一杯いただいてから、総支配人様より講話をうかがいました。神戸という立地は観光客も多く、ビジネスで訪れる人は多いがホテルも多く競争は厳しい。ホテルの規模やチエーン展開、知名度では敵わない。そこで、他社と差別化するために朝食改革をはじめたこと。お客様の満足度を高めるため、宿泊の価値を高めるために、朝食の原価率は五〇%を超えており、一日の販売数は

一二〇人を目安としていること。九〇室のホテルだから出来ることであり、出来ること・出来ないことの見極めをしっかりと実施旅行。参加した皆様、企画・運営の高畠委員長、お疲れ様でした。
(山田龍)



福井県法人会連合会青年部会連絡協議会 研修会



平成二十八年九月二十三日（金）、小浜市のホテルアーバンポートアプロディールハナソウジュにて、講師として大ぞり北極探検家の山崎哲秀氏を招いて、『北極圏をテツがゆく』と題して講演が行われました。

北極の自然環境とそこに住むエスキモー民族の生活状況についての話があり、自然環境に関しては、北極では多様な動植物が生息していること、北極では白熊は生息しているもののベンギンは生息していないこと（ペンギンは南極に生息）、温暖化によより海が冬になつても凍りにく

くなっていること、などが分かりました。また、生活状況に関しては、エスキモーの人々の見た目が日系人に近いこと、給水設備や電気が供給されるようになったため、インターネットや携帯電話の利用が可能になり、生活が便利になつてること。その反面、ゴミが貯まり自然環境破壊が起きていること、などが分かりました。加えて、山崎氏の収入が三百万円から四百万



円程度で、北極調査が資金に余裕のない状況で行われていることが分かり、調査を進めるためには資金を充実させることが必要であると感じました。

北極には簡単に行けるものではなく、山崎氏の講演は未知の世界の話ばかりだったため、聴講した会員にとって興味深い内容だったと思います。

講演終了後は、ホテルアーバンポート花椿にて、懇親会が行われ、山崎氏を交えて楽しい時間過ごしました。

（網谷）

毎年恒例！

サマーフェスタ2016



平成二十八年七月二十五日（月）午後七時より毎年恒例の青年部会サマーフェスタ2016が、片町の八重寿司で開催されました。この為に当日買ってこられた浴衣で登場された清川会長のごあいさつで始まり、二十七名と多くの方にご参加いただき、例年以上に盛り上りました。また新入会員や卒業生のごあいさつもあり、会員同士の親睦も深まり普段見られないような笑顔あふれる活気に満ちた楽しいひと時でした。

（見谷）

毎年恒例！

青年部会親睦ゴルフコンペ



平成二十八年十
月十五日（土）

ゴールド福井カン
トリーカップにて、

四組十三名が参加
して、青年部会親
睦ゴルフコンペが
行われました。当

日は好天に恵まれ、
絶好のゴルフ日和
の中、熱戦が繰り
広げられました。

誰が勝つか分からぬ抜きつ抜かれつの
展開の中、グロス89、ハンディキャップ
16・8、ネット72・2というスコアで、見事、
接戦を制し島川勝典氏が優勝されました。参
加者の皆様、本当にお疲れ様でした。（下野）

- 優勝 島川 勝典
(グロス89 ネット72・2)
- 準優勝 井上 浩一郎
(グロス88 ネット74・8)
- 三位 西川 雅士
(グロス91 ネット75・4)

新入会員紹介

（平成28年7月～平成29年12月入会）

■ 阿部 泰教

（株）オフィスサポートBP
OA機器・事務機器販売

専務取締役
福井市宝永3・34・24
昭和51年8月3日

■ 乾 彰宏

（株）アルス建築事務所
建築設計監理
代表取締役
福井市日之出4・3・15
昭和43年1月23日

■ 佐々木 麻衣

（株）エムトリップコボレーンヨン
旅行業
代表取締役
福井市北四ツ居2・18・37
昭和59年9月11日

■ 辻岡 一臣

（株）エバ
一般貿物事業
代表取締役
福井市川合賀塚町12・16・1
昭和44年7月21日

■ 宮守 洋輔

ブライダル・マスミ
ブライダル業
〒910-1550 福井市一の宮2・28・23
福井市一の宮2・28・23
昭和55年12月5日

（五十音順）● 氏名
● 会籍 ● 法人名
● 住所 ● 生年月日



めざします 企業の繁栄と社会への貢献